

# 第 192 回 ARIB 電波利用セミナー

## 「最近の電波監視を巡る総務省の取組 ～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での 電波監視を中心に～」

ご 案 内

一般社団法人電波産業会

社会経済活動の発展や高度情報社会の進展に伴って、電波利用は増大、多様化の一途をたどっていると同時に、電波利用はあらゆる分野に及び、広く社会生活の中に浸透するなど、今後ますます拡大を続けて行くことが予想されています。

電波は非常に便利である反面、ルールを守って利用しなければ混信・妨害や電波障害を起こすなど、非常にデリケートな性質を持っているため、混信・妨害や電波障害のない良好な電波利用環境の実現が強く求められています。

電波利用が拡大する中で、社会経済活動を支える良好な電波利用環境を維持するための取組はますます重要となっています。特に、大規模な国際的イベントの開催時には、海外からの参加者も含め、数多くの無線局利用の需要がある上、警察無線、消防無線、航空無線、鉄道無線等の重要無線通信に対する混信や電波妨害の発生にも備える必要があります。

そのような中、2021年7月23日～8月8日及び8月24日～9月5日に開催された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」において、総務省では、東京2020組織委員会とともに、電波が高密度に利用されている関東エリアにおいて、海外から持ち込まれる各種無線局の利用を実現するための準備や、大会期間前後の電波監視へ取り組まれ、大会期間中における無線局の混信、妨害等の除去に大きく貢献されました。

そこで、今回のARIB電波利用セミナー（旧電波利用懇話会）では、総務省総合通信基盤局電波部電波環境課監視管理室の近藤課長補佐をお迎えして、「最近の電波監視を巡る総務省の取組～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での電波監視を中心に～」についてご講演いただきます。

今回も新型コロナウイルス対策として、オンラインセミナーとして開催いたします。会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 2022年11月29日(火) 16時から17時まで
- 2 場所・形態 : オンラインセミナー (Zoom ウェビナー使用)
- 3 題 名 : 「最近の電波監視を巡る総務省の取組  
～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での  
電波監視を中心に～」
- 4 講 師 : 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波環境課 監視管理室  
課長補佐 近藤 直光 様

- 5 参加者 : 180名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）  
ARIB正会員、賛助会員対象
- 6 申込先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。  
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参加費 : 無料
- 8 問合せ先 : 企画国際部 ARIB電波利用セミナー事務局 辻道  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar2022@arib.or.jp](mailto:arib-seminar2022@arib.or.jp)

以上